

授業概要

他の司書課程科目での学修を踏まえ、実際の図書館についての理解を深め、あわせて図書館員に必要なプレゼンテーション技術の向上させることを目指して指導します。

受講者によるプレゼンテーションとそれに基づいたディスカッションを中心におこなっていきます。

授業計画

第1回	イントロダクション
第2回	プレゼンテーションの基礎 1.プレゼンテーションの準備
第3回	プレゼンテーションの基礎 2.プレゼンテーションの実施
第4回	図書館に関する情報の収集 1.方法の説明
第5回	図書館に関する情報の収集 2.プレゼンテーションの準備
第6回	図書館に関する情報の収集 3.プレゼンテーションの実施
第7回	利用者としての図書館訪問 1.方法の説明
第8回	利用者としての図書館訪問 2.プレゼンテーションの準備
第9回	利用者としての図書館訪問 3.プレゼンテーションの実施
第10回	図書館関連団体に関する情報の収集 1.方法の説明
第11回	図書館関連団体に関する情報の収集 2.プレゼンテーションの準備
第12回	図書館関連団体に関する情報の収集 3.プレゼンテーションの実施
第13回	図書館関連イベントへの参加 1.方法の説明
第14回	図書館関連イベントへの参加 2.プレゼンテーションの準備
第15回	図書館関連イベントへの参加 3.プレゼンテーションの実施
第16回	筆記試験

到達目標

図書館員の職務につくことを前提に、次のことについての実践的な理解を目指します。

- 1) 図書館および関連事項に関する情報収集方法、2) 図書館に関連する団体・組織、また図書館関連のイベントの活用法、3) 他者との情報共有手段としてのプレゼンテーションやディスカッションに関する技法

履修上の注意

司書課程のなかにおける応用的な科目です。司書課程の基礎的な科目を学んだ後に履修してください。特に図書館概論(図書館情報学Ⅰ・概論)は履修済みであることが望めます。

履修者が少ない場合、課題の件数を増やすことがあります。

予習復習

最初にこの科目で取り組む4つの課題を示します。各自のスケジュールと照らし計画的に対応してください。

授業中に出た新しい用語について、自分の言葉で説明できるようになるまで確認してください。

評価方法

課題レポート(4件・各最高15点・必須)、プレゼンテーション(1回につき最高10点・必須)を主とします。それに議論への参加(最高15点)、任意のレポート(1件につき最高15点)を加え、合計で51点以上を合格とします。100点をこえた場合は100点として取り扱います。

全回出席を原則とします。

テキスト

特にありません。

参考とすべき資料を講義中に紹介します。また、必要に応じて資料を配布します。